

2014 感謝祭の実施

平成26年11月14日（金）、学院の伝統行事である感謝祭が実施されました。この行事は、1620年の11月、メイフラワー号に乗った清教徒が、厳しい航海の末、大陸に渡った折、食べるものにも困った一団に、食糧を分け与え、農作物の種を譲って作り方を伝授したり、大自然の暮らしの様々なノウハウを教えた先住民のネイティブ・アメリカンたちを招いて、初めて収穫した作物や山で獲った野生の七面鳥（ターキー）、そしてタラやマスなど、近くの海の幸を食卓に載せてお祝いの席を開き、友人と神の恵みに感謝（サンクスギビング）した、という史実によるものです。

私たちも支えられて、こうして生活している毎日と、見えないたくさんの方々への感謝の気持ちを野菜や果物に込め、全校生で持ち寄りました。また、事前にお預かりした募金では、1年生が摘果作業をさせて頂いた半田りんご園さんのリンゴや、さつまいも、人参、ジャガイモ、玉ねぎなどを購入しました。



毎年訪れる施設では、子どもたちの訪問を楽しみにして下さり、温かく迎えて頂きました。1年生たちも、自分達とともに、2・3年生の先輩方の想いも伝えていこうと、由来を記したカードや1年生のクラスで寄せ書きしたものなどを添えました。すこしでも「ありがとう」の想いをお届けできたのではないかと思います。施設の方々とお話しをしながら、心が温かくなり、多くを学んだ時間になりました。

